

【樹木の部屋】

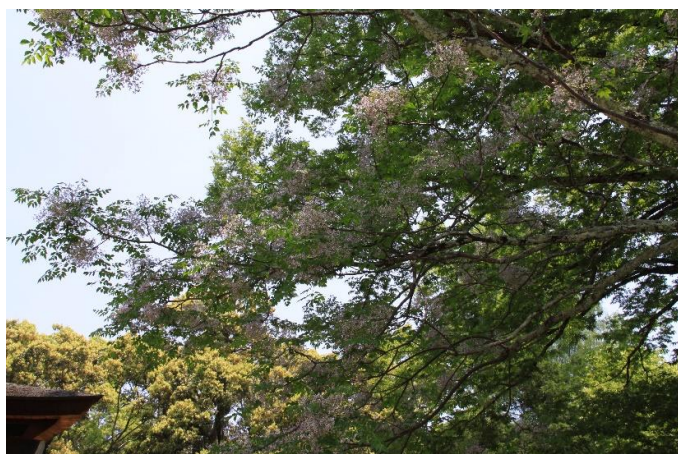
センダン (センダン科センダン属 *Melia azedarach*)

和名：センダン(梅檀) **別名**：オウチ(棟)、アミノキ

英名：chinaberry、white cedar

ムクロジ目 落葉高木 **原産地**：日本、中国、台湾

花言葉：意見の相違 **花の色**：薄紫



← 写真-1 センダン

撮影日：2016年05月21日

撮影場所：上賀茂神社(京都市)にて

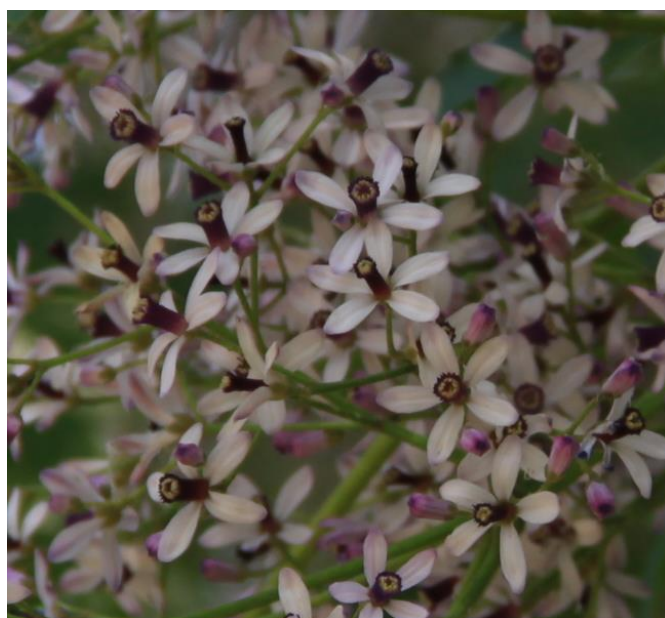
撮影者：M さん

→ 写真-2 センダンの花

撮影日：2016年05月21日

撮影場所：上賀茂神社(京都市)にて

撮影者：M さん



← 写真-3 センダンの幹

撮影日：2016年05月21日

撮影場所：上賀茂神社(京都市)にて

撮影者：M さん

京都市の上賀茂神社境内を散策中に見かけました。樹の名は、果実が丸く数が多いことに由来するセンダマ（千珠）で、落葉後に枝に残る実が数珠を重ねたように見えることから名づけられたそうです。

『おおきくなって大成する人は子供の頃から他の人と違う優れた面をもっている』と言う意味の「センダン」は双葉より芳し」ということわざがありますが、これは香木として名高い、白檀(ビャクダン)の中国名「梅檀」を「せんだん」と読んだもので、本種とは別物です。幹は太く、枝は広く四方に分かれる。葉は互生し、2～3回羽状複葉。小葉は卵形または卵状長楕円形で、縁は鈍い鋸歯がある。複葉の全体は大きいですが、小葉は小さいので全体としては柔らかい感じがする。本州の西部から沖縄の暖地に自生し、庭木・街路樹としてもよく植えられるそうです。

<ちょっと一言>

- * 果実は果肉が少なく核が大きい。たまにヒヨドリなどが食べに訪れる。しかしサポニンを多く含むため、人、犬が食べると中毒を起こし摂取量が多いと死に至るので要注意。